



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2012.02.17 No.00690

R I District 2820 CLUB 50504

会長：城出鴻二郎 幹事：横澤啓二 連絡先：TEL 0297-66-3258 FAX 0297-66-3280 <http://rcrc.web5.jp>
事務所：〒301-0032 茨城県龍ヶ崎市松葉 5-12-6 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【会員卓話】02.17
「長友会員」
職業奉仕委員会

次のプログラム

【移動例会】02.26
「Intercity Meeting」
於.Very Wedding ARCHE

2月の主な行事：世界理解月間 2月23日：創立記念日・世界理解と平和の日

第 689 回例会報告

点 鐘：城出鴻二郎会長
ロータリーソング：奉仕の理想
ゲスト：なし
ビジター：金子博光様(竜ヶ崎 RC)

読みください。

もっとも、27.28.29 ページの支援プログラムは何と無く内容が細かすぎて、活動の躍動感を見ることが少ない様に感じます。

後ほど、詳しく 2月号の友等ご紹介いたします。

会長報告：城出鴻二郎



■いよいよ、次年度の準備が本格的に始まりました。PETS と地区協議会の案内が来ました。次年度の計画も少し筒形を見せ始める時期になりました。長友先生以下

よろしく願っています。

関連して、ロータリーの友 1月号と2月号に少しお話いたしますが、1月号に第40回ロータリー研究会の様子が掲載されています。その内容に何かを読み取っていただければと思います。

曰く RI の戦略計画、これは長期計画として検討されている内容を言い換えています。翻訳上の表現の問題でもありますが、要は相当 RI も真剣に世界のロータリークラブの実態に憂慮している節が見えます。原点回帰に向けながらも財団中心にまとまろうとしていますが、クラブの主体性に帰することも現実ですから、クラブがより積極的に活動することを望んでいるようにも見えます。明らかに、RI も変わり始めて久しいのですが、特に日本のロータリークラブは積極的な変革の時期と具体的な手法をクラブ独自に考えることを推奨していると思います。マクロ的には戦略でしょうがクラブレベルでは我々はどうしてクラブ運営を行なうかという現実問題を先頭レベルで考える時期にあるのだと思います。そういう意味で、1月号の横組み 12 ページから 17 ページそして 27 ページから 29 ページ、32 から 35 ページをお

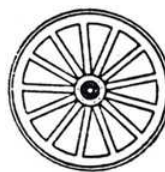
幹事報告：横澤啓二



■海老原会員米山記念奨学会マルチ 3 回目功労賞



ロータリー徽章の歩み



1905 年



1906 年



1906 年



1910 年



1912 年



1920 年

■世界中のロータリーの組織を象徴するため考案された歯車は、1905 年ロータリー誕生の年に生まれた。

これは、ロータリー最初のクラブ彫刻家であったモンタギュー M・ベアがシカゴの元気あふれる若い職業および専門職業人の新しいグループの徽章として、簡単に、かつ素朴な形の車輪を描いてクラブに持参し提供したことに始まる。

本日のプログラム



国際奉仕委員会

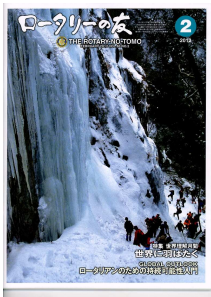
■今年度、国際奉仕委員会としてはグアムサンライズクラブとの姉妹クラブ交流を中心として事業を行なって参りました。

まず11月初旬に私がグアムを訪問し、クリスマスドロップの支援金を持参し交流を行ない、翌12月初旬には横山会員が苦小牧東RCの皆さんとクリスマスドロップの支援物資梱包作業のためグアム・アンダーセン基地を訪問し、軍家族と共に事業の一部を担って参りました。

そのサンライズRCとの姉妹クラブ締結は5年毎に更新しておりますが、次年度で3回目の更新時期を迎えております。我がクラブの15周年事業との兼ね合いもありますので、皆で検討し相談して参りたいと思います。

尚、米山記念奨学金・ロータリー財団寄付に関しては多くの会員の皆様にご協力を賜りありがとうございました。残す3月予定のGolf Tournamentは、早急に確認し参加者を募る所存です。(川上会員)

雑誌委員会



■ロータリーの友2月号関連：世界理解月間に関わる記事が多いのですが、ロータリー平和フェローについて横組6-7-8-9頁、効果意気なのは兎も角と言う感じがいたします。

12-13-14 ページ田中作次さんの記事ですが我々が理解できる方向で何かを期待したいと思います。

Eクラブが存在する理由26-27ページ・全国から集めて43人だそうですが、ロータリーの新しい形として維持できるか、見守りたいと思います。従来型のクラブとどのように違うのか、Eクラブの存在を否定しなくても良いのか、これからの発展に関わる重要な前進かもしれません。少なくとも従来の枠組みや決まりごとを無かったことにして新しい運営を考えていくということですから、新しい価値観も出てくるように思います。

ぜひお読みいただきたいのは、38-44、頁のグローバルな概念・持続可能性の分野この考え方についてロータリークラブの運営に当てはめることが出来ないのか、何か示唆するものがあるように思います。縦組みに映りますが、益田前岩手県知事さんのお話ですが、今回の大震災のもうひとつの問題は、色々な現象面で法的根拠をなくしているということがあ

ります。単に消えてしまった、消失したというようなことではなく、該当する根拠法令が無い・もともと想定されていなかったことから、現実の現象に対応することが出来ない状況があらこちらで出現しています。放射能汚染もその筆頭に上げられますが、地方自治のあり方もその根底が崩れるぐらい人的被害があって、復旧しようにも元の形を作れない状況があらこちらで見られます。新しい秩序をどのように再構築するのか、短にリニューアルと言うようなことではないので混乱と決定遅延がおきています。

19頁卓話の泉・体のバランスとめまい・その通りなのですが、高齢に鳴るとこのような器官の不調ではなく、筋力の低下によるバランス抱懐が防げ無くて困るようになります。16ページに友愛の広場に日本の農業について今、思うことが書かれています。頭が下がるようにも思いますが、それでは日本の農業政策をどのようにすればよいのか、拝聴したいものです。(城出会員)

本日出席状況

会員	20名	出席率	55.00%
出席者	8名		
出席免除者	2名	亀尾会員	吉澤会員
(定款第9条3節a)	1名	馬場会員	
Make-up	3名	米島、大竹、椎塚会員	

ニコニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 3件 6,000 円 (本年度累計 316,000 円)

海老原会員：東京ゲートブリッジもうすぐ開通です
川上会員：金子さん、いらっしやいませ！
次回RB会出席させていただきます。
横山会員：金子I・M実行委員長を歓迎して！

ロータリー豆知識

《世界社会奉仕(WCS)》

(亀尾会員)

国際奉仕部門の一つです。ロータリアンはWCSを通じて、人々の生活を改善し、人々のニーズに答えるプロジェクトを実施しています。持てる国は、持たざる国のロータリアンが行っている社会奉仕を手伝い、医療設備もなく人口調整の知恵もなく、食料に乏しい国々の貧しい人たちに、食べるために力を貸し、開発国の食料増産計画を指導しています。

世界のどこかに飢えと貧困に苦しむ人々がいる限り、私たちのなすべき事は終わっていないのです。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに川上副SAA TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。